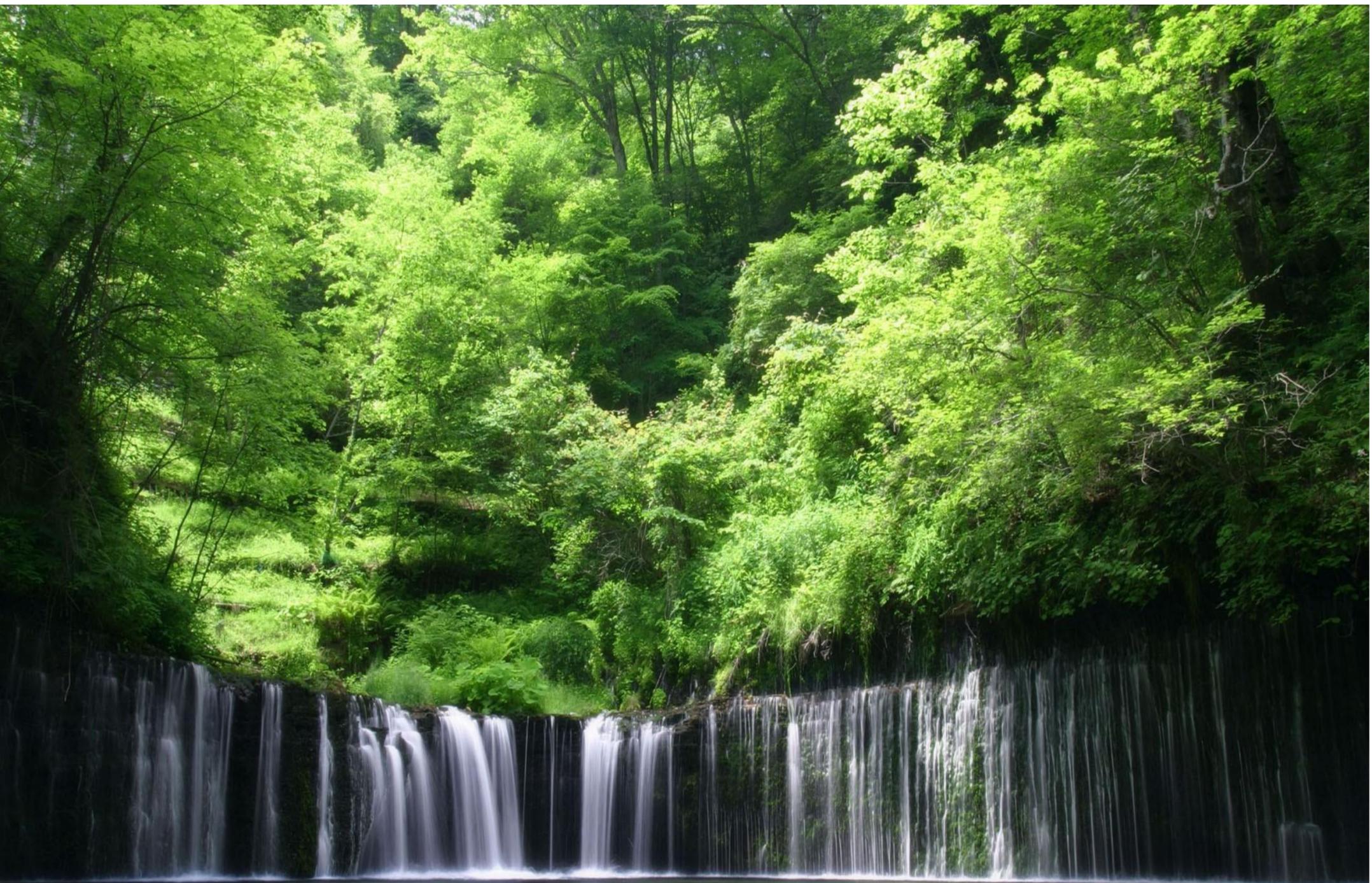




アストモスガス かわら版



2018年
8月号



お盆・・・「この時期に、先祖の魂が里帰りをしてくる」とも言われています。
そのため、家族や親族が集まって、先祖の魂と一緒に寺やお坊さんにお経をあげてもらい、先祖への感謝の念と現世の人々の安寧を祈る行事として、定着しているのです。
ただ、最近では簡素化されてきていて、お坊さんと呼ばずに、お墓参りだけで済ませる家庭も増えてきています。

・編集・アストモスリテイリング株式会社
東北カンパニー / 岩手支店

新しいエネルギー基本計画について

2030年、さらには2050年という未来を見据えた時、日本のエネルギーはようになっていくべきだと考えられるのか、その指針が「**エネルギー基本計画**」に示されています。2018年7月3日に閣議決定した、「**第5次エネルギー基本計画**」について、少しご説明します。

★そもそも「**エネルギー基本計画**」とは？

エネルギーには、「3つのE（**エネルギーの安定供給、経済効率性の向上、環境への適合**） + S（**安全性**）」を満たすことが求められます。しかし、ひとつのエネルギー源でその全てを満たすことは難しいのが実際です。そこで世界各国は、それぞれの国の事情や国際情勢などを鑑み、さまざまなエネルギー源を組み合わせ、「**3E + S**」を満たすようなエネルギー政策を立てることになります。

「エネルギー基本計画」とは、このようなエネルギー需給に関する政策について、中長期的な基本方針を示したものです。つまり、日本のエネルギーに関するすべての政策の土台に、この基本計画があります。基本計画は、「エネルギー政策基本法」に基づいて、少なくとも3年ごとに検討を加え、必要があれば変更し閣議決定を求めることが定められています。

2018年6月までは、2014年につくられた「第4次エネルギー基本計画」を方針として、政策が決定されてきました。2018年7月に新しい基本計画が発表となったことで、**今後はこの第5次基本計画を基に、エネルギーに関する政策が検討されていくことになります。**

★第5次エネルギー基本計画のポイント

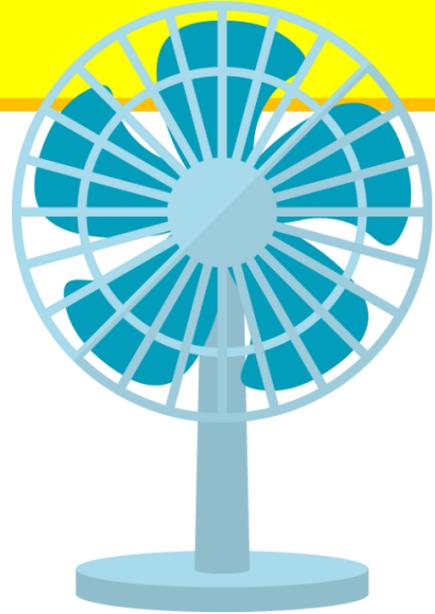
近年、世界のエネルギー情勢は大きく変化しています。たとえば、温暖化対策に関する国際的な枠組み「**パリ協定**」で**目標として掲げられた「脱炭素化**」に向け、世界では技術間競争が激化しています。また、地政学的リスクは技術の変化によって増幅されており、さらにエネルギーに関する国家間・企業間の競争はさまざまなところで本格化しています。2030年、さらに2050年を見据えたエネルギー政策の基本方針は、こうした情勢の変化を踏まえた上で、検討する必要性があり、今後も変化していくものと思われます。

夏場のちょっと省エネ

エアコン編



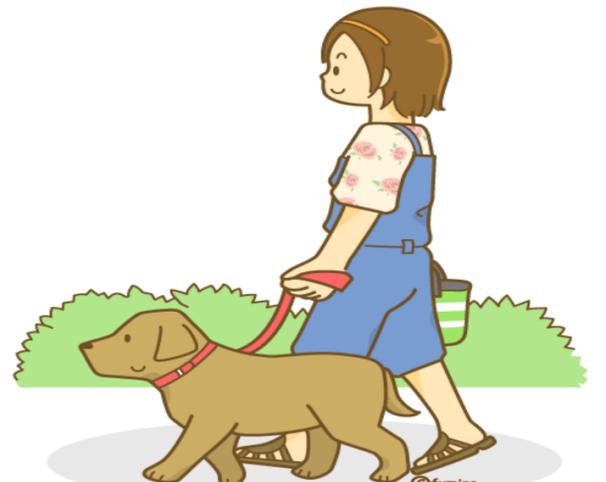
設定温度を1℃高くして扇風機と一緒に使うと約9%節電できます。



30分以内の外出は、エアコンは止めないほうが節約できます。



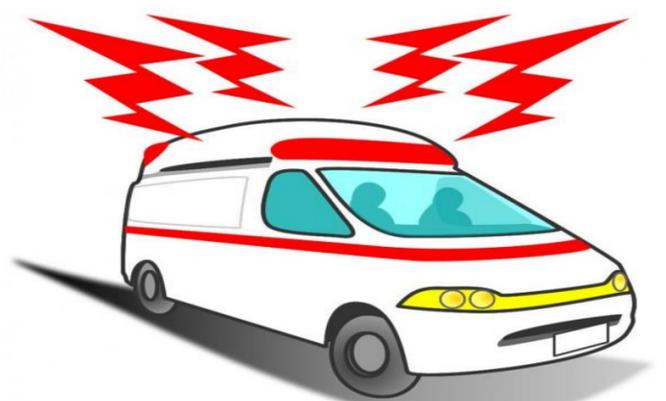
エアコンは、始動時が一番電気を使うんだって！



夜暑いときはエアコンは付けて寝ましょう。



タイマー設定して寝る方がいるけど、エアコンが停止後に熱中症になることが多いよ



トピックス

だんご特集



いわでの旅

南岩手 うまいもの話のタネ

ごま摺り團子



総本店

冷たくて美味しい。
ぜひ一度お口の中に (^ ^) /



弾力のある一口サイズのかわいい団子を口にほおぼると、中からあふれ出るごまのすり蜜の濃厚さにびっくり！ そんなサプライズ感も楽しいかわいらしい団子だ。もちの原料には、米処東北の米粉でモチモチに仕上げられており、これが蜜と一緒にすると、ツルツとしたなめらかな味わいになって心地良い。冷凍販売されており、冷蔵庫で2～3時間解凍後に食べると、ひんやりとした冷たさもデザート感覚で楽しい。岩手県内にある複数の駅で購入できるほど、おみやげ品として広く親しまれている。

巖美溪で空飛ぶ「郭公だんご」

電話：0191-29-2031

所在地：岩手県一関市巖美町滝ノ上211



かごに入っただんごが
ヒューンと飛んでくるよ！

かごに400円入れて、板を
パン！パン！とたたく



巖美溪の名物といえば郭公屋の「郭公だんご」。店は溪流をはさんだ対岸にあるが、そこに張られたロープに下がる